

メディカルシステム開発センター開設について [2013.09.17] 超音波診断装置

メディカルシステム開発センター開設
超音波診断装置の開発拠点を集約



日立アロカメディカル株式会社(取締役社長:吉住 実)は、このたび、東京都国分寺市に超音波診断装置、探触子およびソフトの開発を行う「メディカルシステム開発センター」を開設し、超音波診断装置の開発拠点を集約することといたしました。

1. 目的

現在、東京事業所（東京都青梅市）、柏事業所（千葉県柏市）に分散している超音波診断装置の開発拠点を新たに開設した「メディカルシステム開発センター」に集約し、開発部門一体化による開発スピードアップと効率化を図ります。

また、日立アロカメディカルは、超音波診断装置のProsound、HI VISIONシリーズを中心に、株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明)中央研究所と連携しながら開発に取り組んでまいりました。新たな拠点は同研究所に隣接しているため、この関係をさらに強化し、また同研究所をはじめとする日立製作所の研究所群と革新的技術の早期製品適用など、シナジーを発揮していきます。これらにより、日立アロカメディカルは超音波診断装置の開発スピードアップを図り、お客さまにとってこれまで以上に価値ある製品をタイムリーに提供することをめざしてまいります。

2. メディカルシステム開発センターの概要

【名称】	メディカルシステム開発センター (Ultrasound R&D Center)
【住所】	東京都国分寺市東恋ヶ窪 3 丁目 1 番地 1 号
【事業内容】	超音波診断装置、探触子およびソフトの開発等
【構造】	地上 5 階、地下 1 階
【延床面積】	7,384.33m ²
【本稼働予定】	2013 年 10 月 1 日